



第1号

# 岡津の翼

令和3年4月13日

横浜市立岡津中学校

校長 廣 渕 徹 志

同校 学校だより担当

## 学校教育目標

校長 廣 渕 徹 志

かけがえのない生徒一人ひとりの自己実現を支援するために

- ・ねばり強く学び続ける (知)
- ・善悪の判断ができ、相手の気持ちを大切にできる (徳)
- ・自他の生命を尊重し、心身ともに健康な生活ができる (体)
- ・地域社会の一員として行動する (公・開)



力を育みます。



美しい桜の絨毯

春四月 今年の桜は、昨年同様に開花が早く、美しい桜から新緑の葉桜へと装いを変え、みずみずしい若葉が、春のやわらかな日差しを受けて本日の入学式に彩りを添えています。

328名の新入生の皆さん

ご入学おめでとうございます。

今年度は新入生を迎え、第1学年が8クラス（一般級）と10組（個別支援級）でスタートすることになりました。

新入生の皆さんは、本校の創立75年目、四分の三世紀目という新たなスタートの年に、それぞれの母校の思いを胸に、『岡津中学校』の生徒として第一歩を踏み出すこととなります。

一昨年度末からの新型コロナウイルスの感染拡大による社会情勢により皆さんの健康を考え、入学式も縮小せざるを得ませんでした。また、これからの新たな中学校生活においても様々な制約の中での活動が今しばらく続くこととなります。しかし、このような状況下においても、真新しい標準服を身にまとい、元気な皆さんをお迎えし、教職員、在校生一同、心から歓迎いたします。

よき昭和・平成の伝統を受け継ぎながら、令和の新たな風を吹かせ、さらなる岡津中を築いてくれることを期待しています。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠にありがとうございます。学校と家庭、地域がともに手を携え、連携を深めていくことができれば、教育活動もより一層充実したものになると信じております。

どうぞ、保護者の皆様のご理解<sup>りかい</sup>とご協力、そして、これからの教育活動<sup>きょういくかつどう</sup>への  
ご支援<sup>しえん</sup>を心よりお願い申し上げます。

### 学校だより「岡津の翼」のタイトルについて

平成28年度より学校だよりタイトルを「岡津の翼」にいたしました。学校周辺の「鷹匠<sup>たかじょう</sup>台<sup>ちな</sup>」に因んで作られた校章（昭和40年度卒の石川幸男さんの作品）をもとにしています。鷹<sup>つばさ</sup>の翼<sup>つばさ</sup>をイメージしていることから、義務教育最後の中学校3年間で鍛え<sup>きた</sup>、育<sup>はぐく</sup>んだ強い翼で  
巣立<sup>すた</sup>ってもらいたいという意味を込めています。

## 入学式

4月7日（水）13時30分より、体育館で新入生  
328名の入学式を行いました。校長式辞では新1年  
生に「三つの話」をしました。



### 一 「志を持ち、鷹の翼を育て 大きく羽ばたこう！」

「志」とは簡単に言うと「目標」「信念」です。新たな中学校生活で、学習や生徒会活動、部活動で「目標」や「信念」をもって生活をする事です。大事な  
のは、まず「これをやるんだ」という「志」を持つこと。何かの課題を前に「できないよ」と弱気になった時は、多くの先生にアドバイスをもらおうと良いと思います。「できる」「できない」は考えずとにかくやってみる事です。中学校3年間で、本校の校章になっている「鷹の翼」を持てるよう少しでも鍛え上げ、大きく巣立つ準備をしてください。

### 一 「努力は人を裏切らない！ 夢や希望を持ち、一步でも半歩でも前に進もう！」

一つ目の「志をもとう」とつながります。努力してもすぐには結果に結びつかない  
こともあります。しかし、その努力が長い人生の中で、きっと生きてくる時があります。何もしないところには何も生まれてきません。いつも皆さんの周りには、多くの支えてくれる人もいますのです。夢や希望を持ち、一步でも半歩でも前に進んでください。

### 一 「人の違いを認め、人を思いやる！」

人は、それぞれ様々な環境の中で育ち、考え方・表現の仕方・表情も違います。お互いに認め合い、理解していくことが大切です。学校生活だけでなく、社会でも、互いに気をつけなければ、何気ない一言で、傷つき、悲しむことがあるものです。ともに高め合いながら成長していく関係が大切だと思います。ひいては、それが自分を大切にすることにも繋がります。嫌な思いは、誰もがしたくないはず  
です。「いじめ」のない、明るい中学校生活にしてほしいものです。これは人として美しく心を寄せ、岡中で生活する上で、当たり前のことです。

この三つのことを心に留め、良き昭和・平成の伝統を受け継ぎながら、令和の新たな風を吹かせ、さらなる岡津中を築いてください。

最後に「夢と希望をもち、充実した中学校生活を送りましょう。」で締めました。

— 新入生代表 誓いの言葉 —

私は昨年度、緑園西小学校の最高学年として「あいさつ」と「進んで活動に取り組む」という二つのことを意識してがんばりました。どちらも下級生のお手本になれるようにしっかりとやることを目標としてやってきました。

「あいさつ」は学校全体でも主体的に取り組んでいて、私も大きく元気な声であいさつすることを心掛けていました。私はあいさつをすることの良さは、相手に笑顔ですることによって自分も相手も笑顔になって、楽しい気持ちになれるものだと思います。なので、友達や先生に進んであいさつをしてきました。中学校でも積極的にあいさつをして、この岡津中学校も笑顔で包まれたらいいなと思います。

次に、進んで活動に取り組んできたことが幾つかあります。まずは委員長です。初めのうちは一人で委員会をまとめていけるか心配で、実際にやってみてとても大変でした。しかし、同じ委員会の友達と協力し、粘り強く取り組み、みんなを引っ張っていけるようになりました。この経験はすごく大切にしていきたいと思っています。そして、人の前で話をするのはあまり得意ではありませんでしたが、6年生での一年間の学校生活を通し、不得意なこともチャレンジしようと気持ちが変わりました。なので、この新入生代表の言葉も進んでチャレンジしようと心に決めていました。中学生になった一日目から代表としてスタートすることができたのはとても嬉しい限りです。これからの三年間、様々なことに進んで挑戦していきたいと思えます。小学校で学んだ経験を生かしてがんばります。

中学校という新たなステージを今日、踏み出し、たくさんの仲間と希望に満ちあふれた三年間を最高のものとしたいと思います。



松本 菜那さん  
(緑園西小学校卒業生)

令和3年度 新たなスタート

【令和3年度 着任した教職員】

4月7日(水)新しく着任された先生方の着任式を本校体育館で行いました。例年より多くの教職員の方々が着任され、75年目の岡津中学校がスタートしました。「邂逅」(偶然の出会い)、「一期一会」(一生に一度の出会い)を大切にしましょう。次の方々が着任された先生です。

主幹教諭	五十嵐 真	1年1組担任	男子バスケボール部	(保土ヶ谷区岩崎中学校より)
主幹教諭	詫間 朋之	2年7組担任	男子バスケボール部	(港南区丸山台中学校より)
教諭	藤木 勇人	10組担任	野球部	(保土ヶ谷区西谷中学校より)
教諭	大金美希子	2年2組担任	女子ソフトテニス部	(泉区緑園東小学校より)
教諭	鈴木 佑輔	1年7組担任	吹奏楽部	(泉区中田中学校より)
教諭	阿部 竜太	10組担任	女子バレーボール部	(戸塚区戸塚中学校より)
教諭	大淵 裕子	10組担任	華道部	(磯子区洋光台第二中学校より)
教諭	平山 俊一	1年4組担任	野球部	(旭区若葉台中学校より)
教諭	岸本 裕樹	2年4組担任	女子ソフトテニス部	(港南区日野南中学校より)
教諭	松木 和佳	1年 副担任	ダンス部	(瀬谷区南瀬谷中学校より)
教諭	野村 尚子	1年 副担任	美術部	(神奈川区浦島丘中学校より)
教諭	菅原 健	2年 副担任	科学部	(私立橘学苑中高等学校より)
教諭	本田 泰明	1年 副担任	女子ソフトボール部	(旭区旭北中学校より)
教諭	河野 隼輝	2年 副担任	卓球部	(新卒)
養護教諭	栗本 瑞希		文芸部	(新卒)



## 始 業 式

「新3年生、新2年生の皆さん、進級おめでとうございます。」

岡津中学校創立75年目、四分の三世紀目がスタートします。横浜市で最も伝統のある学校の一つで、その重みを感じ、多くの新しい先生を迎え、新たな岡津中学校の始まりです。

昨年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、緊急事態宣言のもと、入学式・始業式後に臨時休校となりました。今年度も引き続き、様々な制約の中での活動が今しばらく続くこととなります。しかし、このような状況下でも学校生活ができる喜びを感じてください。

エッセイストの「松浦弥太郎さん」は、『生活の中の喜びを拾い上げて心に刻むことが、これからの豊かさにつながる』と言っています。

この言葉は、「まだまだ不安や困難が続くといわれていますが、大きな幸せを望むよりも、自分たちの生活の近いところに実は喜びがたくさんあって、それを一つひとつきちんと向き合っ、拾い上げて、集めていく。それを手帳に書き留めていく、自分の心の中に刻むということが、これからの豊かさにつながるのだ」ということです。

今の状況で何を考えながら学校生活を過ごすのか、皆さんの成長に繋がる言葉だと思います。

新3年生にとっては、義務教育9年間の最終年、そして最上級生でもあります。この1年間の一つひとつが中学校生活で最後になります。

2年生にとっては、後輩ができ、上級生としての自覚と姿勢が求められます。

新2・3年生は良き昭和・平成の伝統を受け継ぎながら、令和の新たな風を吹かせ、さらなる岡津中を築いてください。皆さんには様々な可能性があります。

新しく岡津中学校に着任された先生とともに先生達は、皆さんを一生懸命応援します。みんなで頑張りましょう！

## 離 任 教 職 員

4月8日(木)に離任式が実施されました。それぞれの教職員の方は岡津中学校での思いを胸に新天地でご活躍されることを願っております。

### 【 転任された先生 】

主幹教諭	佐藤 洋 (東永谷中へ)	教諭	上原 哲也 (大正中へ)
教諭	安部 るみ (南中へ)	教諭	向井 仁美 (豊田中へ)
教諭	井上 明 (万騎が原中へ)	教諭	栗林 真也 (すすき野中へ)
教諭	原 信吾 (瀬谷中へ)	教諭	岡村 昌彰 (左近山中へ)
教諭	宮崎 康人 (汲沢中へ)	教諭 (臨任)	石川 暢 (上白根中へ)
教諭 (臨任)	池上菜留美 (泉が丘中へ)		
養護教諭 (臨任)	佐藤 紋子 (さちが丘小)		



## わいせつ・セクハラ相談窓口

子ども達の「心のケア」のため、学校は「わいせつ・セクハラ」相談窓口を設け、生徒や保護者の相談にのっています。秘密は厳守いたしますのでご利用ください。

窓口以外の先生への相談でもかまいません。

### 《わいせつ・セクハラ相談窓口》

ときわ ちなつ 先生  
常盤 千夏 (養護教諭)

ふるごおり ひろき 先生  
古郡 弘貴 (生徒指導専任)

### 《教育総合相談センターの一般教育相談》

電話番号：671-3726

月～金 9:00～17:00 (祝日・振替休日を除く)

